



大学生が聞いた **岐阜の企業** **8選**

Gifu Company 2021

就活生の君に届け！

産学官連携人材育成・
定着プロジェクト推進協議会

岐阜大学全学共通教育科目
「地域産業と企業戦略入門」

はじめに



岐阜県には 独自の技術やこだわりを誇る さまざまな企業があります。

本冊子は岐阜大学で開講されている全学共通教育科目「地域産業と企業戦略入門：岐阜の企業を知る」の受講生24人が、特色ある県内企業を取材し、その魅力を紹介するために作成しました。

4チームに分かれて取り組み、各チーム2社ずつ、合計8社の県内企業が紹介されています。

この冊子を手にした方にも、岐阜県を拠点に多様な活躍をしている企業の魅力を感じていただき、将来の活躍の場としてもらえることを大いに期待しています。

CONTENTS



2	はじめに／目次
3	企業のここを知りたい！
〈企業紹介(五十音順)〉	
4	株式会社インフォファーム
6	株式会社岐阜新聞社
8	株式会社鈴木栄光堂
10	西濃印刷株式会社
12	関信用金庫
14	大進精工株式会社
16	PLANSEED株式会社
18	Man to Man Animo株式会社
20	企業インタビューを終えて (編集後記)



企業のここを知りたい！



企業の色

経営理念と意思決定

● 経営理念

経営理念は企業の姿勢そのもの。企業を知るために最初に押さえるべきポイントです。理想と現実のギャップや、理念のために実行していることを聞いてきました。

● 意思決定

就職したときに、自分の意見が通りやすい企業かどうかは大事だと思います。意思決定の仕組みや、何を重視しているのかを聞いてきました。

強みや独自性

● 同じ業種の企業に勝つためには？

他社との違いや、その企業の戦略が分かれば自分に合う企業かどうか考えやすいと思いました。

● 独自性の生み出し方

その企業の色を出すためにどんな人材が求められているか、考えるヒントになると思います。

● 独自の経営方法は？

分かりやすい企業の特徴は、企業選びの参考になります。

企業と人

求める人材

● 人材育成の方法や工夫について

自分に合いそうな人材育成の仕組みなのか、自己成長できるのかを知りたい。教育がしっかりしていると働きやすそうです。

● どのような人材を求めているか

企業に必要とされる能力が何なのかは知りたいです。

● 学生時代に経験した方が良かったことや、取得すべき資格

学生時代の過ごし方を考えるヒントに。

働く環境

● 休日について

趣味や家族の時間をちゃんと取れるかどうかは気になります。

● 社員同士の仲は良いか

人間関係は気持ちの維持に大切ですね。

● 海外出張や単身赴任について

就職先を考えたとき、活躍の場の広がりや、家族との関係を考えるのに大事な要素だと思います。

企業と社会

他社との関係やつながり

● 安定性

コロナのような有事の際、市場内でどのように連携し、乗り越えられるかが気になりました。

● 競合・戦略について

企業同士、様々な競争がある中でどのように連携し、競合しているのか聞いてきました。

● 海外とのつながり

厳しい競合の中、海外とのつながりはどのようになっているのかを知りたいと思いました。

社会貢献

● 社会貢献の内容

人や社会のためになることとして何を考え実施しているのか、そうした活動は前向きに実施されているのかを聞いてきました。

● 地域とのつながり

やはり地域あつての企業だろうと考えました。企業が地域と関わることで地域も発展と思うので、たとえば人材育成の面で連携はあるか、なども気になりました。

ビジネスに活気を！



株式会社インフォファーム



企業DATA

〒501-6123
岐阜市柳津町流通センター1丁目8-4
TEL.058-279-1881(本社代表)
<https://www.infofarm.co.jp/>

創業 1969年11月
資本金 8,000万円
従業員数 260人(2020年10月)
売上高 58億円(2020年10月実績)

◆ 初任給 204,000円
(大卒基本給・別途手当あり)(2020年4月実績)
◆ 平均有給休暇取得日数 9日
(2020年度)
◆ 年間休日日数 125日
◆ 2020年度採用者数 12人

岐阜市

事業内容

情報システム設計・開発・保守、パッケージソフト企画・開発・保守、企業ネットワーク設計・構築・保守、情報機器販売・保守、オフィスリニューアル提案・設計施工



森 祐太さん
(入社4年目)
ICTソリューション事業部
関市出身
信州大学工学部卒業

矢崎 隆之さん
(入社4年目)
新事業開発室
岐阜市出身
中部大学工学部卒業

独自の企業理念に基づき、直接エンドユーザーを開拓し、 営業・ソフトウェア開発・メンテナンスをすべて自分たちで行う本物のICT企業

経営理念(すべて正直に、 少しでも前進しよう、個 性を生かそう)の由来



まず「すべて正直に」はお客から
本当の信頼を得るために、次に「少
しでも前進しよう」は東海エリアか
ら全国へと弊社の信頼と実績を重ね
て成長していくために、最後に「個
性を生かそう」は多様なスタッフの
力と結束を生かし、それをお客様
のニーズにベストな形で投影させる
ために必要なことだと考えたから
です。



企業の強みについて



一つ目はカメレオンコードです。
カメレオンコードとは、非接触型の
画像解析技術の一つであり、一般に
はカラーバーコードと呼びます。日本
初のカラーバーコードでもあります。
実際に中国の列車の荷物検査などに
利用されており、海外への進出もし
ています。最近では給食の献立を自
動でつくるシステムも開発中です。

二つ目に「カスタマーポータル」を
掲げています。カスタマーポータル
とは、お客様の満足度向上を経営の
柱とした、あらゆるオフィスニーズ

の窓口になるという意味がこめられ
ています。弊社は、営業部門・シス
テム部門・サービス部門を持ち、こ
の三部門が一体となってお客様をサ
ポートする体制を続けています。

三つ目は、オンリーワンの付加価
値です。具体的には学校や会社のオ
フィスデザインを提供したり、抗ウ
イルスの液体を開発し、実際に市営
バス・地下鉄に塗布したことはメ
ディアにも取り上げられました。

社員の育成制度



新入社員は、ビジネス基礎を学習
するため、5月中旬まで、1ヶ月以上、
研修に参加します。さらに、研修後
は、担当する業種に分かれて、専門
的な知識や技術の習得を目指しま
す。他にも全ての社員が上司と相談
して目標を設定し、半年ごとに見直
すという制度も取り入れています。



コロナの影響で 困ったことや その対応策



テレワークをする機会が増えたこ
とで、仕事を一人でやっている時に

質問するのが難しく大変でした。ま
た会社での会議もテレビ会議にな
り、言葉だけでは情報を伝えづら
いこともありました。対応策としては
画面共有をすることで伝えづら
った情報も伝えやすくなりました。



人事採用において 重要視していること



ポジティブで前向きな人が良いで
すね。開発部では覚える姿勢がある
人。営業部では他企業との交渉の際
に信頼をもたれるような人。聞き上
手で好感度を大事にできる人が良い
ですね。

学生へのアドバイス



やりたいことをやってほしいです
ね。せっかくの大学生ですし。あと
は面接でも学生時代にやってきたこ
とを聞かれるので、人がやらなかつ
たことをやると印象に残りやすいと
思います。

もちろん勉強もした方が良いと思
います。一番自分のために時間をと
れる時期なので。

何はともあれ、遊べるうちに遊ん
じゃってください！



取材した 学生の感想

気分がよい状態で仕事するために休日
125日+有給という体制をとっていること
に驚きました。仕事もプライベートも充実
した日々を送れそうだなと思いました。オフィ
スの中は緑が映えて綺麗であったり、カ
フェのような椅子の配置があったりして、
ユニークで面白かったです。(加藤)

社員一人ひとりをもつ個性や、専
門知識・技術によって、カスタマーポー
タルを実現していることが分かりまし
た。さらに、休日が多いことのほか、
作業環境を整えるなどの快適な働き
方は、生産性を向上するための戦略
につながること分かりました。(金谷)

オンリーワンの付加価値
が、企業の強みを示す上で
重要になってくることが分か
りました。また、長く続けて
いく上で相手企業からの信
頼が大切であることが分か
りました。(中川)

文字に宿る岐阜魂



株式会社岐阜新聞社



企業DATA

〒500-8577
岐阜市今小町10番地
TEL.058-264-1151(代表)
<https://www.gifu-np.co.jp/>

創刊 1881年7月
法人設立 1940年9月
資本金 8,000万円(2020年9月現在)
従業員数 185人(2021年1月時点)
売上高 54億9,226万円(2020年9月決算)

- ◆ 初任給 191,680円(2020年4月実績)
- ◆ 平均有給休暇取得日数 10.5日
- ◆ 年間休日日数 110日
(公休日100日、初年度年次有給休暇の10日を含む)
- ◆ 2021年度採用者数 3名

岐阜市

事業内容

- 日刊紙「岐阜新聞」朝刊発行
- 文化・スポーツ事業の主催、後援



長屋 遼亮さん
(入社2年目)

営業本部営業局メディア事業部
山県市出身
学習院大学法学部卒業

細野 あずさん
(入社2年目)

総合編集局整理本部整理部
揖斐郡揖斐川町出身
名古屋市立大学人文社会学部卒業

誰にも負けない地元愛で岐阜の情報を発信！

会社情報



岐阜新聞社は、創刊140年の会社で常に地域と共に歩んできました。今年は、「つたえる、つながる」をキャッチコピーと定め、人から人へ思いをつなぎ、持続可能な社会に向けて地域に寄り添い、地域と歩む活動を一層進めています。

毎日、岐阜の各地方に出向いて記者が取材して記事をつくり、報道本部や整理本部で長年記者として経験を積み、岐阜を知り尽くしたデスクによって紙面が製作されています。新聞だけでなく、地域の人に楽しんでもらい、岐阜新聞を身近に感じてもらう場として長良川の花火大会(2020年、2021年は中止)をプロデュースしたり、舞台やスポーツの機会を提供しています。

ネットの急速な発達によって情報を瞬時に発信・受信できる時代において、新聞社としてどのように進んでいくのか、新しい企画や事業に挑戦が続いています。特に電子版の新聞を発行することで、多様化する読者のニーズに対応して正確な情報を

届けられるようにしています。

ネットと紙媒体の両方の強みを最大限活かして互いに補完し合い、さらなる発展を目指しています。

地域貢献と企業との信頼関係づくり



新聞がメディアの中心だった時代の収益は、広告会社(広告代理店)を経由した企業からの広告出稿獲得が多くを占めており、広告収入は毎年伸び続けていました。また、新聞販売部数も伸長し、情報の正確さや信頼性とともな新聞社は、成長してきました。

しかし、インターネットをはじめとした多くのメディアが出現すると同時に、人々の嗜好も多様化し、新聞社の営業の在り方が大きく変化しました。従来の広告会社経由の営業方法の他に、自ら企画・立案して企業に提案に行かなければ広告収入が見込めない状況にもなりました。このため、営業部の担当者は、日々足を運び、可能な限り企業とのコンタクトをとることで信頼関係を築き上げています。このような信頼関係の中で、自身が企画・立案したものが広告出稿獲得に繋がったときは、大きなやりがいや達成感にもなっています。

企業との信頼関係構築は大変重要で、地域に貢献することを目的とする岐阜新聞社は、営業だけでなく、編集記者の取材・情報発信を通じて、日々努力をしています。

働く環境



基本的に編集はシフト制、営業は9時～17時の勤務となっています。

忙しくなる時期があったりしますが、休日をしっかりと確保できるように調整が行われています。

業務においてはデジタル化を活用して効率化を進めています。地域の方々への取材の際にはリモートで対応してもらうことが難しかったりするため、現状では取材の際に対面で行わなければならない場面もあり、オンラインと対面の両方を活用しながら行っています。

健康管理をサポートし、「社員に寄り添った経営」を行う優秀な企業を選出する清流の国ぎふ健康経営優良企業2021で選出されており、笑顔で働ける環境づくりに注力しています。

求める人材



岐阜新聞社は、地元愛が強い人材を求めています。

会社にはさまざまな部署が存在し、部署に応じて仕事内容が変わってきます。また、地域とのつながりを発展させるための事業をたくさん行っており、岐阜県との関係を大切にしています。そのため、全ての部署において、新聞(情報)が好き、岐阜県が好き、発信することが好きな人材を求めていることは共通しています。そのような人になるには、聞く力・伝える力・実行する力が必要となってきます。この3つの力をつけるために、色々な立場・見方で考えることを心がけていきましょう。



つたえる、つながる



取材した学生の感想

岐阜新聞社に入って一番最初に驚いたのはロビーにピアノがあったことです。そのピアノを使いロビーコンサートを行うなど、地域に開かれた交流の場を大切に

しています。このことから岐阜新聞社が地元とのよりよい関係を築くことに力を注いでいることが分かりました。

インタビューに答えてくださった

方もとても丁寧に対応してくださり、岐阜新聞社のことはもちろん就活に役立つ自分がやりたいことの見つけ方も教えていただき、とても良い経験ができました!!

おかしはココロを満たすもの



株式会社鈴木栄光堂



企業DATA

〒503-0876
大垣市俵町50番地
TEL.0584-87-3501
<https://www.s-eikodo.co.jp/>

創業 1933年7月
資本金 5,000万円
従業員数 210人(2021年4月 単体)
451人(2021年4月 連結)
売上高 77億4,000万円(2021年3月期 単体)
85億3,000万円(2021年3月期 連結)

- ◆ 初任給 210,000円(別途諸手当あり)
- ◆ 平均有給休暇取得日数 8日
- ◆ 年間休日日数 113日
- ◆ 2020年度採用者数 28人

大垣市

事業内容

菓子製造業
菓子卸売業



清水 友紀也さん
(入社7年目)

AM特販事業部所属
大垣市出身
名城大学卒業

LEONG WAI HONGさん
(入社2年目)

海外事業部
マレーシア出身
MONASH University卒業

お菓子を通じて世の中の笑顔を増やす「お菓子イノベーションカンパニー」として、社会に新しい価値を提案します。



企業の強み

数多くの企業があるお菓子業界で生き残るためには、ナンバーワンとオンリーワンを手に入れる必要があります。

弊社ではお菓子の輸出部門とゲームセンターのお菓子部門においてマーケットでトップのシェアをとっています。小さな部門でもトップをとることで他企業にはない強みをつくっています。

またM&Aによって和菓子やアイスクリークなどの様々な種類のお菓子を生産でき、それらをセットで提案することで、お客様のご要望に幅広く対応できるオンリーワンの価値を手に入れています。

このように鶏口牛後の精神を大切にしています。

商品を作るうえで大切にしていること

まずおいしいが一番。でも価格が高すぎても顧客は手に取りにくくなってしまうため、値ごろを意識します。

また、商品を作るうえでターゲット層を意識し、「コンセプトを明確

に」「パッケージのデザインも大切に」しています。

求める人材と資格はありますか？

変化に対応できる人がいいですね。持っていてほしい資格は特にありません。自動車免許証くらいですかね。

コロナによる影響はありましたか？

アミューズメント事業においてはコロナによる商業施設の閉鎖・時短営業によって売上金は大幅ダウンし0に近い数字となってしまいました。しかしヨーロッパなどのお菓子企業もコロナによる影響を受け製造が難しくなりました。そこで中国からのお菓子の需要が高まり、輸出事業で多大な売上を得ました。

また、鈴木CEOが食品部会長を務める大垣商工会議所や大垣菓子業同盟会、岐阜市土産品協会などを通して、余ったお菓子などを小売店の店頭で特別なコーナーをつくってもらいました。



入社の決め手は何ですか？

(清水さん)お菓子に「アミューズメント(遊び)」の要素を取り入れているところに魅力を感じたからです。筒状のパッケージのほか、カラフルなデザインなど、ゲームセンターでしか手に入らない、遊び心のある商品を作りたいと思い、入社を決めました。

(レオンさん)私はマレーシア出身で、日本の文化やお菓子に興味があったため、インターンシップに参加しました。インターン後、一度帰国したのですが、CEOより「ぜひ」と声がかかり、日本で働こうと決意を固めました。



学生へのアドバイス

逆算して考えることです。目標を設定したらそこから逆算して今自分は何をすべきか考えることです。自分が元官僚の江崎さんの講演会に参加した際「人生100年時代、子どもが独立してからの人生が大切」という言葉を聞いて、そのような考えの社会があっても良いのでは、と思いました。なので子どもが独立してからの人生を逆算して、人生を決めることもありなのかなと思っています。

取材した学生の感想

鈴木CEOの言葉の中で、お菓子の業界は多くの企業があるから良いのであって、逆に少なくなるとマーケットの規模が小さくなってしまふ、というのが勉強になり、とても印象に残っています(清水)

私たちがお願いしたことに対して全て笑顔で対応してくださったので、とても心が広くとっさの判断力や対応力の優れた気さくな方々が働いているのだなと思いました。(飯沼)

マーケットを絞ることによってその部門での売り上げトップを目指しており、自分たちの強みを活かして、取引する企業とも信頼を築き、良好な関係を保っていてとても優しい企業だと思いました。(岩田)

お客様の想いをゼロからカタチに



西濃印刷株式会社



企業DATA

〒500-8074
岐阜市七軒町15番地
TEL.058-263-4101
<https://www.seinou.co.jp/>

創業 1897年5月
資本金 1,350万円
従業員数 70人(2021年8月)
売上高 7億6,800万円(2020年3月期)

- ◆ 初任給 190,000円(新卒営業職)
- ◆ 平均有給休暇取得日数 5.5日
(時間単位有給含む)
- ◆ 年間休日日数 113日以上
- ◆ 2021年度採用者数 0人

岐阜市

事業
内容

書籍・教育関連図書・図録・
報告書・パンフレット等の印
刷・製本、情報誌・販促物・
WEBサイトの企画・編集・デ
ザイン、アクセス解析・販促
企画等によるマーケティング
ブランディングサポート記念
誌・自費出版の企画・編集



田中 初那さん
(入社4年目)

制作部デザイングループ
恵那市出身
名古屋市立大学芸術工学部卒業

今元 健太郎さん
(入社3年目)

本社営業部
大垣市出身
中京大学総合政策学部卒業

企画から完成まで、 親身になり最後まで責任をもって対応します。

仕事の変化

デジタル化が進んだ現代社会において、西濃印刷も2008年からデジタル媒体を扱う事業等を展開し始めました。とはいえ紙媒体はデジタル媒体に比べて消失しにくいというメリットもあり、紙媒体が必要不可欠であるというのは変わりません。そこでデジタルと紙を用いることで一つの情報をさまざまな媒体を用いて世の中に発信するクロスメディア戦略も行うようになりました。両方の良い点を活かし、最善の顧客サービスを提供しています。



重要な仕事内容

仕事では特に次の三つのことを大切にしています。

第一に、印刷物は情報を人に伝えるものである以上、間違った内容を伝えるわけにはいきません。それを防ぐために、打ち込まれたものに間違いがないかを確認する内校という作業を丁寧に行います。

第二に、実際に印刷すると印刷物の色が変わるということもよくあるため、実際に完成品として出す前に色を確認する色校という作業も行います。美術館や博物館の展示図録や記念品を作るときなどは、特に色に注意する必要があるため、実際にその展示品を見に行き色を確認することもあります。お客様の中には直接印刷所に出向いて詳しい色の情報を伝える方もいらっしゃいます。こうして、お客様の要望にそったものを提供しています。

第三に、何より情報をどのように加工してお客様に伝えていくかを考え

ることを大切にしています。印刷会社としては限られたページ数や期限のなかで、興味をひくような内容を上手に伝えていくことが重要なのです。

コミュニケーションを大切に

仕事で意識していることは雰囲気づくりです。そのための取り組みとしてコミュニケーションを大切にしています。コミュニケーションはお客様と行うもの、業務係を超えた社員間で行うもの、どちらも重要です。

お客様のニーズに応えるためには、話し合いを通してどこまで要望に応えられるか相談し、決定しています。

クロスメディア戦略では社内での協力、連携が必須になるため、やはりコミュニケーションをしっかりと取る必要があります。

地域と関わる企業

ここでは岐阜について出版している「aun」と、「岐大のいぶき」について紹介します。

「aun」は、岐阜市のまちなかをはじめ岐阜県内全域のすてきな店や人々、こだわりのものなどを丁寧な取材記事と美しい写真で綴る季刊のフリーマガジンです。岐阜に暮らす人にもこれから岐阜を訪れる人にも、今まで気づかなかったディープな岐阜の魅力をお伝えするために毎回企画を工夫しています。

「岐大のいぶき」では、大学で教授たちが研究している専門的な内容を岐阜大学の学生や先生に向けて伝えるだけでなく、岐阜県に住んでいる一般の人にもわかりやすく伝える

ように、何度も何度もやりとりを通して原稿をイチから作っています。



西濃印刷で働くやりがい

一つの企業で全ての工程を行ううえで、期限の調整をしたり、お客様の要望にすべて応えられないとき、どう折り合いをつけていくのかを考える必要があり、困難も多いです。

その中でやりがいを感じる瞬間は、完成品を目にするときや、お客様が実際に手に取ってみてくれるとき、お客様の要望に沿えたときです。どれだけ大変なことがあっても、完成して世の中に出回ったのを見ると、いい思い出に変わるなど感じます。

コロナによる変化

コロナによる変化としてはイベントが開催されなくなったため、イベントポスターの仕事がなくなって、3割ほど利益が減りました。そこでポスターのかわりにMovieをはじめることにして、会社の安定した経営につなげています。また、「aun」のような既存の媒体も、紙だけでなくデジタル発信もすすめており、時代の変化に対応しています。



取材した 学生の感想

職場は笑顔もあり、とても温かい企業でした。また、納期が決まっているため、期限が厳しく、時に大変なこともあるようでしたが、それを仲間と乗り越えていくことに達成感があるようであり、仲間との強い絆を感じる企業でした！

関を包む繋がり の 輪



関信用金庫



企業DATA

〒501-3893
関市東貸上12番地の1
TEL.0575-21-1021(本部代表)
<http://www.sekishinkin.co.jp/>

創業 1908(明治41)年9月
資本金 4億円(2021年3月末)
従業員数 214人(2021年3月末)
売上高 2,716億円(2021年3月末)

- ◆ 初任給 200,000円
(大卒2021年4月)(別途手当あり)
- ◆ 平均有給休暇取得日数 11.05日
(2020年度)
- ◆ 年間休日日数 120日以上
- ◆ 2021年度採用者数 15人
(男性8名、女性7名)

関市

事業内容

金融業務全般(預金業務、融資業務、為替業務、窓販業務)



三島 直人さん
(入社5年目)

東支店 渉外担当
郡上市出身
愛知大学経済学部卒業

戸塚 由実さん
(入社4年目)

本町支店 預金担当
関市出身
岐阜大学教育学部卒業

Face to Faceで人との繋がりを大切に！ 地域密着で地元を支えています。

基本情報

関信用金庫は、関市に根付いた地域と共に生きる金融機関で、地域社会繁栄への奉仕を行っています。信用金庫なので、会員制度による協同組織となっており、営業地区内にお住いの方、お勤めの方に会員資格があり、関市から近隣の市町村へ移住する方にも永続的なサポートができる体制が整っています。従業員の平均年齢は39歳で20代が全体の3割を占めています。コロナ禍の影響で対面だけでなくインターネットを使ったサービスも導入しており、公式LINEを活用して情報発信をしています。



地域密着

関信用金庫は地域密着を軸に地元を支えています。個人の店に訪問し、相談しやすい環境をつくったり、数年後まで見据えたサポートをしています。個人のお客様には高齢の方が多いので、最初のうちは打解けあうために培ったコミュニケーション力を活かし家族のように話しやすい関係を築いています。法人のお客様に対しても、多角的なアドバイスができるように幅広い分野の勉強をし、最善を尽くすようにしています。

関信用金庫全体でボランティア活動にも参加していて、祭りの手伝いやマラソンの給水の手伝いなどの地

域奉仕にも力を入れており、地域の方々からの信頼を得ることもつながっています。このように地域とのつながりを大切にしながら事業を行っています。

働く環境

従業員が快適に働けるように最大限考慮し、岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業に認定されているくらい仕事と生活の両立が楽しめます。女性は育休取得率が100%で、男性も出産に立ち会うための有給休暇をとることができます。有給休暇の際は同じ職場の人がフォローしてくれるので安心です。

また、障がい者雇用についても国の基準を満たし、5名の障がい者を雇用しています。5人の中には係長を務める人もいます。働く人と会社でしっかり面談をし、働きやすい環境になるよう配慮、サポートを徹底しています。



やりがい

信用金庫は銀行とは異なり、協同組織の地域金融機関です。そのため、地域密着を第一に考えており、深くお客様と関わることができます。

三島さんは、運転資金が足りなくなっているお客様に対して補助金を提案したところ、感謝の気持ちを伝

えてもらったことでやりがいを感じたそうです。戸塚さんは、お客様との関係を大切にすることで信頼関係を築くことができ、その結果、お客様が安心して提案内容を受け入れてくれたことにやりがいを感じたそうです。

このように、関信用金庫で働くとお客様との信頼関係を築き、地域社会に貢献することができます。

求める人材

地域のために頑張れる・コミュニケーション能力がある・人と接することが好き、という3つの求める人材像があります。地域密着を大切にしている企業だからこその求める人材像であり、日ごろの生活の中で培われていくものが多いです。特にコミュニケーション能力は、部活やアルバイトなど、学生時代に身に付けることができます。

学生のうちに取得しなければならない資格はなく、基本的に業務に関することは就職してから学べば大丈夫ですが、ファイナンシャルプランナーや簿記などの資格を取得しておく、昇進の場面で役立ちます。

人材育成においては、経営の基本方針の一つであるため、力を入れています。具体的な取り組みとして、新人職員研修の実施やOJT(On the Job Training)と言われる従業員に対する職務遂行の過程での訓練を行っています。その他にも通信講座の受講やコンプライアンス研修などを実施したりと、積極的に新入社員の成長する機会を提供しています。

取材した 学生の感想

実際に企業インタビューを終えて感じたことは、地域を愛し、地域に密着し、一緒に成長していくという姿勢がとても強いことです。地域の人々との関係も良好で、

直接感謝を伝えられることもあるそうです。

職場の雰囲気とても和やかで、同じ職場の人と趣味の話をしたり、私生活についての相談をし

たりなど、上下関係はありつつも、とても信頼関係が築かれていると感じました。アットホームな雰囲気がとても魅力的な企業でした。

「信頼」で紡いでいく設計会社



大進精工株式会社



企業DATA

〒500-8267
岐阜市茜部寺屋敷2丁目88番地
TEL.058-273-0200代
<https://www.daishin-s.co.jp/>

創業 1978年11月
資本金 1,000万円
従業員数 150人
売上高 12億1,000万円(2020年実績)

- ◆ 初任給 200,000円(4大卒)
- ◆ 平均有給休暇取得日数 10.3日
- ◆ 年間休日日数 114日
- ◆ 2021年度採用者数 9人

岐阜市

事業内容

機械設計、電気設計、
橋梁設計、搬送機器、
昇降装置、舞台機構
など機構および制御
設計、床盤それに付
随する設備の設計



西田 成希さん
(入社9年目)

生産技術部MBチーム
大垣市出身
名城大学理工学部卒業

福村 美咲さん
(入社5年目)

生産技術部MCチーム
三重県四日市市出身
岐阜大学地域科学部卒業

企業から依頼された多種多様な案件に対し、 社内の知識を結集して質の良い設計図を提供する会社

大進精工とは どんな企業？



大進精工はインフラからテーマパークの装置まで、非常に多彩なものの設計を行える数少ない企業の一つです。創業当時から蓄積されたノウハウを余すことなく活用し、一つ一つの依頼に丁寧に取り組んでいます。その結果、日本全国からの企業の信頼を勝ち取って大規模プロジェクトをも任されています。

さらに、勝ち取った信頼は派遣のスタイルが基本の設計業界の中で大進精工の「設計業務を担う社員が大進精工のオフィス内で作業を行う」という独自のスタイルを確立させました。このスタイルでは様々な分野の設計を行う社員が一つの建物の中に集まって交流を深めるため、固定観念にとらわれない革新的なアイデアを生み出すことが可能になります。

顧客との緻密なコミュニケーションの上で質の良い設計を生み出そうと全力を尽くすため、社員一人一人が誇りを持って各自の仕事に取り組んでいます。

今後の 仕事はどうなる？



昨今のコロナウイルス感染症によって一部の分野に関しては依頼が減ってしまいましたが、様々な分野を扱っているおかげで仕事が激減することはありませんでした。また、今後さらにAIが発展すると仕事が減ると不安に思う方もいると思いますが、設計においてAIができることはとても限られています。

物が存在する限り、設計の仕事はなくなりません。



求める人材と 新人教育とは？



基本的に誰でも入社することができます。機械・土木・電気設計の会社であるため、機械がどのように動いているのかや、ものの仕組みに興味があると仕事をやりやすいです。また、コミュニケーション能力、自分の意見を伝える力が求められます。

新人教育では、設計未経験者の方でも教育が充実しているため安心し

て勤務できます。設計に関するスタートラインは文理関係なく一緒にあり、ある程度のレベルに達すれば、誰でも設計の仕事に携わることができます。

働きやすい 環境づくり



オフィスにはゆったりとしたBGMが流れ、非常に静かで集中できる環境が整っています。

また、大進精工は完全週休2日制、水曜日は定時で帰宅、有給が取りやすいなど、ワーク・ライフ・バランスに力を入れている企業です。社員のみなさんも、プライベートな時間が増えることで、趣味に使う時間や子どもと遊ぶ時間を作ることができ、私生活の充実にもつながっていると感じています。

さらに、新年会やボウリング大会、社員旅行などのイベントも行っています。社員旅行では海外に行くこともあります。多くのイベントを通して社員同士のコミュニケーションの機会を増やし、良い関係性をつくっています。



取材した 学生の感想

様々な企業さんと取引を行っており、信頼されているんだと感じました。また、それらの経験で会社の知見や技術が高まり、コロナ禍にも上手に適応できることを知りました。(伊藤)

建物がとてもきれいで清潔な印象を受けました。このような良い環境で設計できるのはすごくよいと思いました。食堂もホテルのようで素敵でした。(奥村)

大進精工さんの見学において「はたらきやすさ」という点に注目しました。自分が働く上で一番気にしている点であったので、そこがしっかりしていてよかったです。

(宮田)

唯一無二のスタイルで中小企業を元気に！



PLANSEED株式会社



企業DATA

〒501-6006
羽島郡岐南町伏屋9-22
TEL.058-201-0886
<https://plan-seed.co.jp/>

創業 2008年1月
資本金 1,000万円
従業員数 10人(2021年)
売上高 2億5,000万円

- ◆ 初任給 220,000円～
- ◆ 平均有給休暇取得日数 10日
- ◆ 年間休日日数 105日
(上記を除き有給取得推奨日10日)
- ◆ 2021年度採用者数 0人

岐南町

事業内容

各種省力化・省人化
機械の設計製作、自
動化に関するコンサル
ティング



木村 周平さん
(入社5年目)

技術課／愛知県岡崎市出身
岐阜大学卒業

奥田 信明さん
(入社2年目)

技術課／岐阜市出身
専門学校卒業

※写真中央は細野社長

他社の抱える課題に対して相談し、共創して オーダーメイドの機械を設計・開発し中小企業を支える会社

PLANSEEDの理念

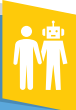


もともと細野社長は大企業に勤めていましたが、その当時、目の前でなすすべなく倒れていく中小企業を救えなかったことが悔しかったそうです。その苦い経験を元に「日本の中小企業を元気にしたい!」と発起してPLANSEEDが誕生しました。

顧客・取引先・社員の人間関係が良好でなければ、良い仕事ができないという理念の下、人間関係に重点を置いて運営しています。そのため社員同士の仲が良く、働きやすさにもつながります。



ハーフオートメーション® 戦略とは?



PLANSEEDでは、中小企業が人の手で行っている単純作業や重労働を自動化すると同時に、ひとつづくりも行う「ハーフオートメーション®戦略」を提唱しています。中小の製造業では小ロット生産のことが多く、完全自動化を導入してもコストと利益が見合わなくなります。そこで半自動化という人と機械が作業を分業して効率化する方法が有効になります。

しかし、単に製造プロセスを自動化するだけでは、従業員との意思疎通が取れずに自動化のシステムを十

分に発揮できないかもしれません。そのため、従業員の要望を自動化へ反映することも必要であり、半自動化の参入によって従業員に不備がないようにするひとつづくりは必須です。

これらの「ハーフオートメーション®戦略」による取り組みによって、生産性の問題と人の問題を解決し、中小製造業の企業革新を実現しようとしています。

企業との相談が大事



PLANSEEDでは依頼のあった企業と相談しながら設計しています。人材不足や経費削減で困っている中小企業が依頼にくるので、その人たちと一緒に相談しながらそれらを改善できる機械の設計、製作を行っています。企業によって半自動化の具合を相談しながら調整し、雇用を守ったり予算をできるだけ抑えたりしてその企業に合った製品をつくっています。

「半自動化」の事例



実際どのように中小企業の「半自動化」が実現されているのかについて紹介します。ある企業では、定年を控えた高齢の従業員が重い荷物を運ぶ重労働をしている現状があり、引き継ぐ社員もおらず人手不足にも悩まされていました。そこで企業の方と相談しながら、ロボットを導入し「半自動化」を実現しました。これによって従業員の負担を軽減し、生産性を向上させることが可能となりました。重労働はロボットに

任せることができ、この従業員にはフォークリフト作業をしてもらうことで継続雇用ができています。

このようにPLANSEEDでは、中小企業が抱える課題を「半自動化」によって解決しています。



小規模のメリット



小規模であることは一般的に不利であるように感じてしまうと思います。しかし、ここでは少人数であることから生まれる柔軟性を武器に変えているのです。柔軟であるからこそ困り果てた中小企業の深い事情にまで踏み込んで「何が問題であるか」を見つかることができるので、PLANSEEDのノウハウを詰め込んだ解決策を提案することが可能になっています。

働きやすい環境づくり



休日の他、有給推奨取得日を年間10日間設けて有給休暇を取りやすい環境にしてあります。そのため社員の方で平均10日間は取得できています。また残業も月10時間以内を基本として、繁忙期もありますが多くても月35時間以内を徹底しています。会社の電話やPCを持ち帰って作業することなく、仕事とプライベートのバランスが取れ、社員の方が働きやすい環境づくりがなされています。



取材した 学生の感想

まさに「中小企業のための中小企業」という印象を受けました。小規模であることを最大限に利用し、活躍していて非常にすごい企業だと思いました。(大下)

質問に対して社長の方、社員の方が丁寧に答えて下さり、どのような企業なのかとても勉強になりました。ロボットを動かして実演もしていただき、イメージしやすかったです。(東澤)

全体的に自由でアットホームな雰囲気に満ちていました。この雰囲気は戦略的な小規模体制と揺らぐことのない信念によるものだと思います。理想がない状態で大規模な企業で働くよりも小規模ではあるが周りの人と協力して一つの目的に向かっていける企業で働く方が有意義な生活を送れると実感しました。(小島)

障がい者の可能性を切り開く企業



Man to Man Animo株式会社



企業DATA

〒500-8074
岐阜市金町6丁目21番地
岐阜ステーションビル7階
〒456-0031
愛知県名古屋市熱田区神宮3丁目7番26号
たから神宮ビル6階
TEL.058-215-5511 / 052-678-3001
<https://www.animostyle.jp/>

創業 2004年10月
資本金 3,000万円
従業員数 30人
売上高 2億2,000万円

◆ 初任給 186,000円～
◆ 平均有給休暇取得日数 7.6日
◆ 年間休日日数 114日
◆ 2021年度採用者数 0人

岐阜市

事業内容

WEB制作事業、システム開発・RPA事業、有料職業紹介・サテライトオフィス事業、ストレスチェックサービス事業、行政受託事業(障がい者・高齢者・外国人)



中島 貴弘さん
(入社9年目)

事業本部
岐阜市出身
名古屋商科大学卒業

林 映二さん
(入社17年目)

システム開発部
各務原市出身
関特別支援学校卒業

事業活動を通じて障がい者の自立支援と雇用促進を図ります。

障がい者の状況



現代は複雑化した社会に対応できない人たちが生きづらい世の中になっていて、発達障がいなどに焦点が当たるようになりました。一部の業務が人並みにできず責められてしまった結果、二次障がいを発症するケースも多くなっています。しかし、周囲の人たちの適切な理解協力、働きやすい環境を整えることにより、職場で活躍している人は多くいます。



仕事内容



Man to Man Animoは障がい者雇用を行う特例子会社とよばれる会社です。「障がい者就労の機会拡充と自立支援」を経営理念として「障がい者の自社雇用の促進のための事業」、「他企業の障がい者雇用を促進するための事業」、「働きやすい環境にするための事業」の3つを行っています。具体的な事業は次の5つです。

WEB制作事業は、障がいがある人にもそれぞれの状況に合わせて行ってもらっています。

障がい者雇用に関わる行政受託事業では、特例子会社としてのノウハウを活かした企画を考えています。

障がい者サテライトオフィス事業では、障がい者雇用について採用支援から職域開拓までトータルでサポートしています。

ストレスチェックサービス事業では、現在義務化されたストレスチェックの計画・実施や、働きやすい職場づくり提案、従業員に対するセルフケアまで引き受けています。

アーカイブ事業では、書類の電子化を通して、快適なビジネス空間をつくりあげていけるように提案しています。

これらの活動を通じて、障がい者の就労支援をしています。

会社の環境



Man to Man Animoでは、従業員の働きやすい環境づくりに力を入れてきました。人のできないところを責めるのではなく、できることに目を向けて長所を伸ばしていくことに力を入れています。

例えば自閉症を持つある従業員はコミュニケーションを取ることが苦手ですが、表計算ソフトを扱うことが得意でアビリンピックで金メダルを獲得するほどの実力を持っています。そのため誰もが彼に一目おいています。また、コミュニケーションが苦手といっても、コミュニケーション能力を必要とする仕事を全くしないというわけではなく、今回のような取材の場にも対応しています。

他社に社員を派遣することもあるのですが、万が一社員が派遣先に対応できなかった場合はすぐに戻して、ストレスをためたり自信をなくさないようにケアしています。こうして誰もが自分のもつ能力を活かせるような環境づくりを目指しています。

子ども支援について



Man to Man Animoでは周辺環境との不調和から起こるうつやパニックなどの二次障がいを防ぐため、子ども支援にも力を入れています。専用の学習スペースを提供し、様々なことを学んでもらっています。

子どものうちから適切なケアを受け、自分自身でも特性を理解しておくことによって、生きやすくなり、社会で活躍の場を見つけやすくなる

という効果も期待できます。障がいによる負担を少しでも軽減するために取り組んでいます。



採用の方法



一般的な採用ではコミュニケーション能力や、様々な資格が求められる傾向があります。面接時間も短く、その人の一面しか見ることができません。できないところがない人を求める企業が多いです。

Man to Man Animoでは、その人のできることを最大限に活かせる仕事への紹介や仕事内容を探します。

そのため、たくさんの会話や、実際に働いてみるなど多くの時間をかけて合ったことを探していきます。

働く人の意見



Man to Man Animoでは様々なことをさせてもらえるため、自分がやりたいことを見つけることができます。体の状態を見ながらの勤務時間の配慮や、問題が起こった時にすぐに対応してもらえるなど、助け合いながらしっかり心に寄り添ってもらえるため、とても働きやすいと思います。仕事では、講演などで「ありがとう」の声をもらった時や、日ごろから感謝の思いを受け取った時に、社会人としての役割を実感することができ、やりがいを感じられます。他にも、課題を自分で見つけ、その課題を解決できた時にもやりがいを感じ、仕事に前向きに取り組むことができます。

取材した学生の感想

訪問時に、バリアフリー設備にはすぐに気づきましたが、障がい者の人々にとってはハード面のケアだけではなくソフト面のケアも一層大切だ、とおっしゃっていたことが印象に残りました。実際に働いている人たちからの声からも、働きやすい環境づくりがなされていることを知れ、とても従業員思いのすばらしい企業だと思いました。

企業インタビューを終えて(編集後記)



今回のインタビューを通じて、岐阜県の企業の魅力を知れたことが非常に大きかったと思います。岐阜県出身ではないため、岐阜の企業についてあまり知らなかったのですが、企業の事業内容、働き方、求める人材、また実際に足を運ぶことで社内の雰囲気も知ることができ、充実した時間を過ごすことができました。就職活動をする上で企業をよく知ることが改めて重要だと思いました。

(地域科学部3年T.H.)

資料やホームページで企業について下調べを行った上で企業見学をさせていただきましたが、実際に現場に行くことでその場の雰囲気や下調べだけでは分からない企業の魅力について知ることができました。私は岐阜の企業について何も分からない状態でしたが、それぞれの企業に特徴があり、日々仕事に丁寧に取り組んでいると知りました。貴重な体験をさせていただいたので、これから先に活かしたいと思います。

(教育学部1年H.O.)

今回の記事作成を行うにあたって、企業訪問はおもしろそうだと思う反面、社会人の方にお会いするという緊張も感じていました。しかし実際にお会いしてみると、お忙しい中でも丁寧に説明してくださったり、優しく対応してくださり、とても充実した時間でした。また、実際に企業に訪問しないと分からない、オフィスや仕事環境は2社を比べても全く異なっており、自分に合う企業の色を知ることが大切だと思いました。

(社会システム経営学環1年S.K.)

今回の取材を通して学んだことは企業の魅力についてです。取材前のホームページを見て調べる段階ではどのような企業で何に取り組んでいるかがイメージしにくかったのですが、実際に見学に行ったことによって仕事内容を見せてもらうことができ、どのような思いを持って仕事に取り組んでいるかが分かりました。特に障がい者雇用に関する問題に触れた内容について伺う機会は初めてだったので貴重な体験になりました。

(地域科学部3年K.T.)

今回の企業インタビューを終えて、企業に実際に出向いて雰囲気を肌で感じることの大切さを改めて感じました。私が取材させていただいた企業は、地元密着を第1に考えているところでした。岐阜県を盛り上げていくためにお客様との信頼関係を築きながら様々な活動を行っているを知って、地元密着の魅力に気づくことができました。

(地域科学部3年A.S.)

今回の取材を通じて、単に企業の中身について知れただけでなく、社員さんの本音や熱意を肌で感じられ、人生において視野を広げるためのいい経験になったと思います。また、いろんな企業について知れたことで勉強や就活へのモチベーションにもつながったと思います。

(工学部2年S.M.)

企業の記事を書くことを通して一番印象に残ったのがPLANSEEDという企業でした。最初は何をやっている会社なのか分からなかったのですが、実際に取材に行ってみると中小企業を助けるための製品を作っているとてもよい企業ということが分かりました。ホームページだけでは分からないことも実際に行ってみることで分かることが分かったので、とてもためになりました。

(工学部2年Y.O.)

実際にインタビューを通して、パンフレットやネット情報だけでは分からない社内の雰囲気や社員さんの仕事への情熱を知ることができ、有意義な時間を過ごすことができました。

各々の企業がオンリーワンを求めて創意工夫し、日々邁進していて私自身、鼓舞されました。今後は積極的に興味のある会社のインターンシップに行き、就職の参考にしたいと思いました。

(工学部1年T.N.)

会議室や製造場所、オフィスなど、普段入ることができない場所で、社長さんや社員さんなど、普段会うことができない方々からお話を聞いて、とても新鮮な気持ちになりました。また、お忙しい中で学生の私たちの質問や写真のリクエストに対して、優しく丁寧に答えてくれる姿に驚き、温かい方々だなと思いました。

(工学部3年I.S.)

企業について詳しく調査してから見学に臨みましたが、やはりホームページの情報だけではわからない社員さんの熱意や企業の雰囲気が伝わりました。特に私が訪問した企業は、学歴や能力ではなく経営理念が一致している人材を求めており、このような企業が持続的に成長していくのだろうと感じました。

(応用生物科学部1年S.I.)

各々の企業が利潤を獲得するにはどうすれば良いかを考え続け、日々新しいアイデアを生み出し続けているという事実を知り、改めて社会の厳しさを実感しました。

どの企業も私たち学生に対して非常に誠実かつ丁寧な対応をして下さり、人と人とのつながりを大切にするという企業理念に誇りをもった方々が働いていらっしゃるのだなと感銘を受けました。

(工学部1年M.I.)

実際に企業に足を運ぶことで、ホームページではわからず、自分が思っていたのとは違った、本当の会社の雰囲気や従業員の様子などを知ることができました。そのため、就職活動をするときは、積極的にインターンシップに参加し、自分の目で確かめることが大切なのだと感じました。また、今回取材を受け入れてくださった2つの企業とも、とても優しく丁寧に答えてくださり、働く環境や従業員の雰囲気が大切だということを知れてとても有意義な時間を過ごすことができました。

(社会システム経営学環1年A.N.)

企業を訪問して働いている社員さんの姿やオフィスを見て、社内環境、働きやすさについて知ることができました。パンフレットづくりにおいては、就活生向けのものとして、就活生にとって必要な情報は何かの、どのようなことが知りたいのかを考えさせられました。そして自分自身についても、今後就活するにあたってとても貴重なものとなりました。

(地域科学部1年A.I.)

企業へ取材に行く前は、自社のことだけを考えて事業を行っていると思っていましたが、実際に社員の方の話を聞く中で、地域のことを考えながら働いていると知ることができました。地域に密着した企業であるため、人との関わりや信頼関係の構築を大切にしており、利用者の方との距離感の近さが魅力だと感じました。学生の間にできることも色々教えていただいたので、今後の生活の中で活かしていきたいと思います。

(社会システム経営学環1年A.U.)

今回のインタビューを通じて、自分は地域に密着している企業がどのようなものかというのを一部だけではありますが感じることができました。自分は将来地域に貢献する仕事に就きたいと考え地域科学部に入ってきたので、今回の経験は自分の中でも非常に貴重なものとなりました。実際に生の声を聞いて、苦しい中でも地域を盛り上げようとしている姿を見せてもらい、その熱意とひたむきな姿勢に感動しました。今回岐阜の企業の魅力がとても感じられたので、このような活動はぜひ続けるべきだと考えます。

(地域科学部3年H.S.)

今回の取材を通じて、岐阜県の企業の魅力を知ることができました。企業がどのようなことに取り組み、どんな人材を求めているのかを知ることができたのは大きな成果でした。また、実際に働いている場所を見ることによって自分が社会人になった時の将来像を想像することができました。これから、もっと岐阜の企業について調べていき、就活に対するモチベーションをあげていきたいです。

(社会システム経営学環1年S.K.)

企業を取材する前は、会社のざっくりした情報が聞けるのかなと思っていましたが、業界あるあるネタなどの深い話や障がい者雇用の問題など、様々な話を聞くことができ、とても興味深かったです。企業の方はみな親切に取材に応えていただき、助かりました。

(社会システム経営学環1年H.H.)

この授業を通して、岐阜新聞社と関信用金庫のように長年地域に密着してきた企業がどのように発展してきたのかが実際にお話を聞いて分かりました。どちらの企業も人とのつながりを大切にしており、求める人材にふさわしい人でありたいと強く思いました。また、就活についても詳しくアドバイスを頂き、自分がやりたいことは何かを探し、自分と向き合うことで仕事をより好きになれることが分かりました。学生に堂々と話してくださる姿に憧れを抱き、私も誇りをもった仕事を見つけないと思う素敵な機会でした。

(地域科学部3年A.F.)

自分にとっての「良い企業」を見つけるためには、積極的に情報収集を行って、企業を分析し、自分なりのものさしをもつことが大切だと実感しました。なぜなら、見学した2つの企業がともにオンリーワンの付加価値を生み出すことを戦略にしていたからです。「長く続いている企業だから良いのではなく、その先を見据えて対応できているかが大切だ」という、ある取材先の方が話してくださった言葉が印象に残っています。取材計画から編集作業までをすべて自分たちで行って、初めて知った魅力がたくさんありました。自分の感性を大切に、さまざまな企業の魅力を吸収し、自分らしい働き方を選択したいと思います。

(地域科学部1年M.K.)

初めての企業に触れる機会で緊張していましたが、訪問した会社の方たちはとても優しく、あたたかな雰囲気の中で楽しむことができました。調べるだけでは感じることができない社員さんの思いなども聞けてよかったです。自分はこれからどのような企業で何がしたいかを考える良い機会となりました。

(地域科学部1年Y.H.)

大学生として社会に出る前に企業がどのような取り組みをしているのかをよく知ることができました。企業の方々から直接話してもらえるのはとても有意義な経験であり、自分が全く知らなかった事実を多く知ることができました。今回の活動の経験を自分の将来についても活用していきたいと思います。

(地域科学部1年T.J.)

今回の企業紹介冊子の制作では取材を受け入れてくださった企業の皆様のおかげで非常に内容の濃い記事を書くことができたと思います。実際に足を運んで職場の雰囲気を肌で感じ、自分で見聞きすることでホームページからは感じ取れなかった魅力に触れることができました。数年後には自分も就職活動を行うことになるので今回の経験を少しでも役立てられるようにしていきたいと思います。

(工学部1年I.K.)

実際に見ることでは分からない企業の良さを肌で感じることができました。どの人も自分の会社に誇りをもって働いており、社員全員が1つの目標に向かって仕事をしており、私も将来このような企業で働きたいと思いました。1年生のうちからこのような体験ができ、とても幸運でした。この経験を今後の人生に活かしていきます。

(工学部1年M.M.)

どちらの企業も堅いイメージがあったのですが、実際に取材してみるととても和やかな雰囲気です。アットホームな職場でした。また、従業員の人が働きやすいようにサポートをしていて、健康管理や有給制度などにも力を入れていることが分かりました。両方の企業が地域との関わりをととても大切にしており、岐阜をととても愛していて自分の仕事に誇りをもって働いていると感じました。お忙しい中、とても優しく対応してくださり、丁寧に説明してくださいました。また、就活について大切なことも教えていただいたので活かしていきたいです。編集をするときもどう書いたら伝わりやすいかを考えることが難しかったです。このインタビューを通してとても貴重な経験ができました。

(社会システム経営学環1年R.S.)

ジンチャレ!は

学生の皆さん

一人ひとりの

「就活」を

応援します!

対面・Web 対応

専任キャリアカウンセラーと
じっくり相談



岐阜県総合人材チャレンジセンター

岐阜県が運営する就職支援センターです

就活相談

何から始めればいいのか?
やりたいことがわからない
就活いろいろ知りたい
就活迷った困った相談ほか

自分に合う会社や
仕事が見つかった!
(短大生・岐阜)
学部以外の路線変更
にも自信が持てた!
(大学生・愛知)



企業研究

インターンシップ
ぎふの産業・企業
業種・職種研究
合同企業説明会のまわり方

岐阜にもいい会社が
いっぱいあるってわかった!
地元就職アリだと思った♪
(大学生・他県)



自己分析

自己分析ってどうやるの?!
自己PRを考えたい
職業適性診断ほか

何をアピールしたらいいか
よく分かった!
(短大生・岐阜)



就活セミナー

エントリーシートの書き方
グループディスカッション
面接(集団・個人・Web)対策ほか

他校の子と本番形式で
できたのが良かった!
(大学生・愛知)
就活生と話せて良かった!
(大学生・岐阜)



応募書類対策

エントリーシートの書き方&添削
●履歴書・自己紹介書
●OpenESなどのWebES
●面接カード(公務員)ほか

自分らしさを残した
攻め方がわかった!
(大学生・岐阜)
「具体的」「簡潔」の
意味がよくわかった!
(大学生・愛知)



面接対策

第一印象のUPのしかた
模擬面接&フィードバック
※動画撮影も行っています。

前より自信がついた!
(大学生・岐阜)
面接対策が本番で
そのまま活かせた!
(大学生・愛知)



新卒求人

求人検索
合同企業説明会開催ほか



出張就職相談

個別就職相談会 ※1

●名古屋 ●東京 ●大阪

※1 詳細はジンチャレ! ホームページへ



その他

書類作成用PCの使用可(予約制)
ぎふの就活情報提供ほか



ポータルサイトのご案内

ぎふの就職応援サイト/
ぎふジョブ GUIDE
GIFU JOB GUIDE
https://www.jinzai-gifu.jp/



メルマガ /

就職活動に関する情報を
配信します！



就職決定 /

嬉しいご報告をお聞かせください！
就職が決定しましたら **ジンチャレ!**へ
ご連絡をお願いします！



Web 就職相談 /

スマホや PC を使って、自宅から就職相談できます！



事前予約制



SNS /

就活に役立つ情報を配信！



ジンチャレ!

は岐阜県内に 2 拠点

ジンチャレ! 本所

ジンチャレ! ぎふ出張相談窓口

TEL.058-278-1149

電話番号登録用 ▶



〒500-8384

岐阜市藪田南 5-14-12
岐阜県シンクタンク庁舎 2F

【岐阜県中小企業総合人材確保センター内】

▶ 利用時間 月曜日～土曜日
9:15～18:00

▶ 休館日 日曜日・祝日
年末年始



※無料駐車場有

TEL.058-214-3081

電話番号登録用 ▶



〒500-8856

岐阜市橋本町 1-10-1
アクティブG 2F

▶ 利用時間 月曜日～金曜日
10:30～18:00

▶ 休館日 土・日曜日・祝日
年末年始
入居施設の一斉休館日



※専用の駐車場はありませんので、
お近くの有料駐車場をご利用ください。



ターンをお考えの方へ

名古屋・東京・大阪で出張就職相談を開催しています。
日程はジンチャレ! ポータルサイトでご確認ください。



▼ U I J ターン窓口のご案内 ▼

名古屋

清流の国ぎふ 移住・交流センター名古屋
愛知県名古屋市中区東桜 1-11-1
オアシス 21 「GIFTS PREMIUM」内
tel:090-2619-2102
mail:iju@gifu-turn.net

東京

清流の国ぎふ 移住・交流センター東京
東京都千代田区有楽町 2-10-1
東京交通会館 8F
tel:080-7749-3317
mail:gifu@furusatokaiki.net

大阪

大阪ふるさと暮らし情報センター
大阪府大阪市中央区本町橋 2-3-1
シティプラザ大阪
tel:090-4083-0231
mail:gifu-iju@yamamori.site

大学生が聞いた
**岐阜の企業
8選**

Gifu Company 2021

2021(令和3)年11月

◆ 執 筆

岐阜大学「地域産業と企業戦略入門：岐阜の企業を知る」
受講生24名

◆ 取材協力(五十音順)

(株)インフォファーム・(株)岐阜新聞社・(株)鈴木栄光堂
西濃印刷(株)・関信用金庫・大進精工(株)
PLANSEED(株)・Man to Man Animo(株)

◆ 編 集

岐阜大学地域協学センター・岐阜県

◆ 発 行

産学金官連携人材育成・定着プロジェクト推進協議会
＜事務局＞ 岐阜県商工労働部産業人材課
〒500-8570 岐阜市藪田南2-1-1
TEL.058-272-8406